



各位

平成 27 年 6 月 11 日

会社名 株式会社テンポスバスターズ
代表者名 代表取締役社長 平野 忍
(コード番号：2751 JASDAQ)
問合せ先 広報 乙丸 千夏
TEL 03-3736-0319(代表)

連結子会社（キッチンテクノ株式会社）の業績に関するお知らせ

当社連結子会社のキッチンテクノ株式会社(代表取締役社長：村重英昭、本社：東京都新宿区、以下「キッチンテクノ」)は、本日付で平成 27 年 3 月期通期の業績を下記のとおりお知らせいたします。

平成 27 年 3 月期 通期決算の業績（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

(単位：百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 27 年 3 月期	3,990	28	36	△67
平成 26 年 3 月期	4,110	△112	△105	△126
増減率	97%	—	—	—

平成 26 年 3 月期の営業利益△112 百万円の要因は、主要顧客である大手飲食企業の新規出店に大きく影響を受ける営業体制であったこと、新規の顧客開拓が不足した点にあります。

しかし、平成 27 年 3 月期にテンポスグループの連結子会社となり、居抜き物件を中心とした不動産物件情報の提供や内装工事、リース・クレジットの取扱、メニュー開発及び販売促進、家具・食器調理道具の取扱等、飲食企業に必要なもの全てを提供することで、新規の顧客開拓と共に既存顧客との連携強化に取り組んでまいりました。

具体的な取り組みとしては、まず、部署別の損益管理を徹底し、非生産部門の従業員を営業職に転換させ、営業部隊中心の会社にいたしました。そして、テンポスグループが取扱うサービスや商品について学ぶ社内研修「テンポス大学」に参加しながら、テンポスグループの主要顧客である、5 店舗から 30 店舗を運営する中堅飲食企業に訪問し、キッチンテクノ株式会社が得意とする、厨房設計、商品提案、施工、メンテナンスの提案を行ってまいりました。これらにより、学校法人からの調理実習台 9 百万円の受注や、スーパー内フードコート家具 1 百万円を受注する等の実績をあげております。

また、このような売上拡大の取り組みの一方で、テンポスグループとの連携による、新品の仕入原価を見直し、コストダウンを図ることで、平成 26 年 3 月期の営業損失 112 百万円から、平成 27 年 3 月期では営業利益 28 百万円の業績をあげることができました。

以上